

活動報告書

2021 - 2022



苦しく辛い経験をした子どもは、誰よりもつよくやさしくなれる。
被災地の子どもたちの成長は、私たちの希望です。

公益社団法人ハタチ基金

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南 3-66-3 高円寺 commons 2F

TEL : 03-3330-0005 (平日 9:00 - 18:00)

www.hatachikin.com



0歳



5歳



10歳



15歳



20歳

現場からの声

【子どもの声】 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン / 高校1年生（活動：スタディクーポン提供事業）

クーポンを利用できたことで、自信と進学への希望を取り戻せた

私は、東日本大震災の避難がきっかけで母子家庭になりました。避難生活のストレスや元々あった自分の特性のせいで体調不良になり、クーポンを頂いた直後の中学3年生から学校へ行けなくなってしまいました。

やる気はあるのに学校が辛くて行けずいた時、クーポンのおかげで個別指導塾へ通うことが出来ました。塾ではマイペースに学べるので、勉強の遅れや自信を少しずつ取り戻し、高校進学の希望を取り戻すことができました。

今年、高校へ行けることが決まり、1から再スタートして頑張ろうと思っています。学校へ行けなかった時はあまり運動もしていなかったので、ハンドボール部にも入りたいです。3年間勉強を頑張って、大学にも行けたらいいなと思っています。私に再スタートの機会を下さった皆さま、本当にありがとうございました。頑張ります！



©Natsuki Yasuda / Dialogue for People

【スタッフの声】 認定NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク / プレーリーダー（活動：遊び場・遊び環境づくり活動）

遊び場づくりを通して、子どもがのびのび育つ地域を

子どもの遊び環境を取り巻く問題は深刻な状況にきています。近年はコロナウィルスの影響で、さらに外遊びが制限されるケースも増えています。

子どもが自らの欲求に基づいて行動する「遊ぶ」という行為は、子どもにとって非常に重要な学びの機会です。遊ぶ中でなら、子どもたちは驚くべき勤勉さと、とてつもない行動力を発揮します。

さらに、子どもは遊ぶことで自らを癒す力があります。震災以降、被災地域で遊びを通じて子どもの心のケアを行ってきた私たちは、遊びが子どもを癒す場面をたくさん見てきました。到底受け止めきれないような事象を受け止めるためにも遊びはその力を発揮しました。避難所や仮設住宅で、自らを抑え込んで暮らしていた子どもの心を解き放ったのも、新しい生活環境にとけこむ助けになってくれた友達と出会ったのも、遊びを通じてでした。

地域と取り組む遊び場づくりを進め、地域に子どもが遊ぶことを大事に思う大人が増えれば、子どもはもっとすこやかに、のびのびと生きていくことができます。仮に大きな災害など過酷な状況下であっても、心を守りながら育つことができるだろうと感じています。



代表理事よりご挨拶

震災の影響を受けた子どもたちがハタチになるまで支え続けたいと想い始めたハタチ基金の活動は、皆さまのお力添えをいただき無事に11年目を迎えることができました。

2021年度は助成団体が9団体となり、学習支援、遊び場づくり、探究活動など、これまで以上に東北の子どもたちへ多様な機会提供が可能となりました。子どもたちの課題や興味はそれぞれにあり、子どもたちが自分のチャレンジしたいことをこれからも選択できるよう、ハタチ基金は今後特に、東北に根付いた団体をサポートし、東北の子どもたちの成長に貢献して参りたいと思います。

かつて支援を受けていた子どもたちは大人になり、各団体・東北の地に関わりを持ち続けて来ています。震災を知らない子どもたちが増えていく中で、どのようにして辛く悲しい状況を受け入れ、乗り越えてきたのかを、自分の言葉で伝えることができる人材が東北に戻ってくることは非常に重要で、この循環を今後も作り続けていけるよう、ハタチ基金は東北を応援します。

まだまだ不安な世の中が続きますが、子どもたちが前を向いて、自分自身の未来を切り開くことができるよう、精一杯活動して参ります。今後とも応援のほどよろしく願いいたします。



ハタチ基金 代表理事
今村 久美

2021 年度の支援実績

2021.4/1_2022.3/31

高校生



一般社団法人いわて圏



岩手県における「学びの生態系」構築事業

岩手の高校生 510 名の「探究学習」をサポートし、マイプロジェクトアワード岩手県 summit を開催！

岩手圏内の学校において、高校生一人ひとりの主体的な学びを促す探究学習へ「マイプロジェクト」の導入を支援しました。高校や自治体、地域のキーパーソンと連携し、身近な地域をフィールドにした多様な学びが得られる仕組み・環境づくりを行いました。マイプロジェクトアワード岩手県 summit の運営事務局としても活動し、高校生のマイプロとそれを支援するサポーターの輪が地域の中に広がりました。

高校生



NPO 法人かぎっこ PROJECT

地域の担い手発掘・育成プログラム

東北 3 県で延べ 486 名の高校生が参加
地域の大人へインタビュー実施

高校生が地元の働く大人へインタビューを実施しました。インタビュー内容は 1 人ずつキャッチコピーを考え、ポップ風にお店の魅力をまとめました。

3 地域の参加学生が交流する場も設け、それぞれの地域の魅力を知ることで、地元の魅力を再発見・再確認することができました。



6 歳～



認定 NPO 法人カタリバ



コラボ・スクール

東北 3 県で述べ 18,525 名に学び支援と居場所の提供

岩手、宮城、福島東北 3 県で、震災の影響を受けた子どもたちが、安心して学ぶことのできる居場所の提供をしています。2021 年度は、宮城県で運営してきた「女川向学館」が地域の団体として移管しました。地域に根ざし、地域の子どものため、地域にとって最適な形での運営を行いました。

中高生



NPO 法人キッズドア



居場所機能を備えた学習支援と次世代育成事業

仙台市・南三陸町の中高生向け無料学習会を実施
(年間 452 回の実施で、延べ 5,002 名が参加)

震災の影響を受けた世帯、経済的に困窮している世帯の中高生を対象に無料学習会を開催しました。教科学習以外にもキャリア教育、体験活動、季節行事等を行い、子どもたちが様々な人と交流する機会を設けました。また、進路相談や奨学金などの情報提供にも力を入れました。

6歳～

スタディクーポン提供事業

464 名の子どもたちにクーポンを提供
大学生ボランティアは 1,731 回の面談を実施

宮城県、岩手県、福島県の経済的困難を抱える家庭の子ども 464 名に対して、地域の学習塾や習い事等で利用できるスタディクーポンを提供しました。

また、大学生ボランティア 86 名が、定期的に子どもたちの進路・学習相談を行いました (面談回数 1,731 回)。



公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン



©Natsuki Yasuda / Dialogue for People

0歳～



NPO 法人トイボックス



Collabo×Station

子育てしながらまちに出よう
地域を巻き込んだ子育て環境づくり

親子で外遊びをする「プレイパーク南相馬」では 105 名の参加者がありました。その他、2 種類の子育て講座、まちづくりカフェ、橋渡しコーディネートを実施しました。また今年度は行政や地域の方々と子どもたちの暮らしの環境を整えるとともに子育てしやすいまちづくりを目指し、意見交換・交流も増えました。

11 years

0歳～



一般社団法人プレーワーカーズ



子どもと地域と共につくるプレーパークを県内に波及させるプロジェクト「プレーパーク・宮城モデル」

宮城県内にプレーパークを114ヶ所興すための普及活動

プレーパークを114ヶ所興していくことを目標に、その旗振り役として「モデル拠点運営」、「ネットワークづくり」、「伴走支援」、「普及啓発」を行いました。特に震災後初めて行ったプレーパーク座談会では、県内の活動団体から30名が参加し、圏域の交流・ネットワークづくりの第一歩を踏み出せました。

0歳～

地域の人の力を引き出す遊び環境づくり活動

宮城県内2地域の新たな遊び場活動を支援 地域と取り組むあそび場づくり活動

被災地域の状況にコロナ禍も重なり、屋外で自由に遊べる環境の重要性はとて大きくなっています。そんななか、身近な地域で遊んできた世代の人たちの経験を活かすべく情報収集・発信を行いながら、子どもの育つ環境に危機感を持つ地域住民等の力を引き出す形で、遊び場・遊び環境づくりに取り組みました。



認定NPO法人

冒険あそび場 - せんだい・みやぎネットワーク



高校生



NPO法人まなびのたねネットワーク



高校生の放課後の居場所づくり

高校生を中心とした若者が主役になる みんなのお家「しゅろハウス」オープン！

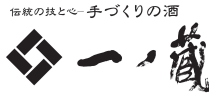
石巻市内中心部に、高校生の放課後の居場所となる「みんなのお家」をつくりました。高校生の困りごとややりたいことを応援する場のつもりが、オープンすると、高校生だけではなく、10代・20代の若者、教育関係者や専門家の方々、保護者など、多様な方々が集い、悩みを打ち明け、リラックスし、つながる場となっています。

ご支援いただいた皆さま

ハタチ基金では、2021年度、多くの企業・団体様からのご寄付をいただきました。継続的にご支援くださる企業・団体様も多く、ポスターやチラシの作成・配布など、子どもたちを支える輪を一緒に広めるためのご協力もいただいております。



アズワン株式会社



株式会社一ノ蔵



株式会社大垣共立銀行



株式会社クオカード



KDDI 株式会社



大正製薬株式会社



ダイドグループホールディングス株式会社



株式会社 WJ プロダクツ



株式会社ティーシーエス



株式会社東京書芸館



トヨタ S&D 西東京株式会社



株式会社ホッタ



ヤフー株式会社

青ネギおばさんと愉快的仲間たち。& 青ネギいらないゆうすけ / アンサンブル Benitura / 一志眼科 / 一般社団法人指宿青年会議所
株式会社インフォーマット / エス・ビー・エス株式会社 / 有限会社エワン樹脂企画 / 株式会社オオイシ / 大阪ガス株式会社
共同カイツック株式会社 / かわいい動物パンの店 ShouShou / 株式会社クオリアート / 株式会社グランド・ワン / KristSingtoJapanFC
医療法人さき山歯科クリニック / 株式会社サザビリーグ / 札幌市苗穂・本町地区センター / 株式会社サンペール /
J-POWER グループユニオン / 新宿レッドクロス 緊急ナイト / 株式会社シンセ / 水神社 / 株式会社生活総合サービス / 株式会社仙台放送
株式会社 DINOS CORPORATION / 株式会社中部産業 / 津軽警備保障株式会社 / つながる箱 / トライオン株式会社 / なみの会
日油株式会社 / 日蓮宗島根県教化センター / 日本グッドイヤー株式会社 / 一般社団法人日本サロネーゼ協会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 / 有限会社ノエルコーポレーション / 一般財団法人ハハプロジェクト
ハンドベルアンサンブル YD, ハンドベルカンパニー音 / ファイブナインズ株式会社 / ふなっしー / 株式会社フルーナ / 松谷商事株式会社
株式会社三菱 UFJ 銀行 / 桃山学院大学書道部 OB 桃墨会 / 特定非営利活動法人洋服ポストネットワーク協議会 / 株式会社 LiveSole

※ 敬称略・五十音順

※ その他、たくさんの企業・団体様からご支援をいただきました。

支援者様からのメッセージ

KDDI 株式会社 総務部 CSR 推進グループ所属 峯 秀人 様

KDDI では、東日本大震災の被災地の子どもたちを継続してサポートしたいという思いから、弊社が運営する寄付サイト「キボウのカケハシ」を通じて応援をさせていただいております。これまで弊社寄付サイトを通じて応援いただいた多くの皆さんの想いが被災地の子どもたちの笑顔に繋がれば幸いです。



個人寄付者様からのメッセージ

3.11の事は忘れません。東北の子どもたちの笑顔が増えますように。/ 子どもたちが夢を諦めることがない日常が来ることを祈っています。/ 地元の宮城中々コロナ禍で行けないため、県外から何かできないかと思い、ハタチ基金を見つけました。少しでも子どもたちのためになればと思います。/ 東日本大震災は日本人が決して忘れてはならない震災のひとつです。ひとりでも多くの子どもたちが、夢を実現できる明るい未来を過ごせるよう願っています。/ 震災から10年、地元の東北になかなかコロナ禍で帰れないため、少しでも子どもたちが明るい未来を描ければと思い、寄付します。

会計報告

【公益社団法人ハタチ基金 決算報告】

正味財産増減計算書 2021年4月1日～2022年3月31日

科目		2021年度実績		
一般正味財産増減の部	経常収益	受取寄付金	56,692,000	
		受取寄付金振替額	40,899,228	
		雑収益	1,684	
		経常収益計	97,592,912	
	経常費用	1. 事業費	人件費	632,282
			助成金	61,482,126
			事務局運営費	17,786,117
			その他事業費	8,002,713
		2. 管理費	人件費	210,761
			事務局運営費	2,667,571
その他事業費			6,811,342	
経常費用計			97,592,912	
当期一般正味財産増減額		0		
一般正味財産期首残高		1,096,100		
一般正味財産期末残高		1,096,100		
指定正味財産増減の部	受取寄付金	148,027,534		
	一般正味財産への振替額	▲40,899,228		
	当期指定正味財産増減額	107,128,306		
	指定正味財産期首残高	119,044,996		
	指定正味財産期末残高	226,173,302		
正味財産期末残高		227,269,402		

(単位:円)

●残高は2022年度に行う事業および、基金の継続的な運営管理のために使用させていただきます。

●呼びかけ人の皆様からのご寄付については一般寄付とし、東北の子どもたちを支援する団体の活動および基金の運営管理など、ハタチ基金の活動全般を長期的に継続していくために使用させていただきます。●ご都合のよい時にいただく都度のご寄付については指定寄付金とし、東北の子どもたちを支援する団体の活動のために活用させていただきます。

2021年度 公益社団法人ハタチ基金助成事業について

助成件数：9件

助成金額：59,844,150円

※決算報告の助成金額と異なるのは、新型コロナウイルスの影響によって活動が一部中止となり、返金が生じたためです。

ご寄付のご案内

いつもあたたかいご支援ありがとうございます。
ハタチ基金では個人寄付・法人寄付でのご支援を承っております。
今後とも応援よろしくお願いたします。

銀行振込

【三菱UFJ銀行】
高円寺支店（店番号：155）
口座名義：公益社団法人ハタチ基金
口座番号：0144274（普通）

※大変恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願いしております。

個人の寄付



法人の寄付



【各団体の支出】

使用期間：2021年4月1日～2022年3月31日

一般社団法人いわて圏

岩手県における「学びの生態系」構築事業 (単位:千円)

総事業費	3,691
ハタチ基金からの支出金額	3,691

NPO法人がきかっこPROJECT

地域の担い手発掘・育成プログラム (単位:千円)

総事業費	4,055
ハタチ基金からの支出金額	4,055

認定NPO法人カタリバ

コラボ・スクール (単位:千円)

総事業費	288,791
ハタチ基金からの支出金額	10,008

NPO法人キッズドア

居場所機能を備えた学習支援と次世代育成事業 (単位:千円)

総事業費	25,909
ハタチ基金からの支出金額	10,174

公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン

スタディクーポン提供事業 (単位:千円)

総事業費	120,007
ハタチ基金からの支出金額	9,000

NPO法人トイボックス

Collabo×Station (単位:千円)

総事業費	32,449
ハタチ基金からの支出金額	14,530

一般社団法人プレーワーカーズ

子どもと地域と共につくるプレーパークを県内に波及させるプロジェクト「プレーパーク・宮城モデル」 (単位:千円)

総事業費	5,861
ハタチ基金からの支出金額	5,840

認定NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

地域の人の力を引き出す遊び環境づくり活動 (単位:千円)

総事業費	1,551
ハタチ基金からの支出金額	1,547

NPO法人まなびのたねネットワーク

高校生の放課後の居場所づくり (単位:千円)

総事業費	1,324
ハタチ基金からの支出金額	1,000

●各事業の総事業費と、ハタチ基金からの支出金額を掲載しています。
※千円未満の端数は四捨五入しているため内訳を足した金額と合計金額が異なることがあります。

ご支援くださる皆さまへのご案内

いつもハタチ基金をご支援いただき誠にありがとうございます。ハタチ基金は、東日本大震災発生時に0歳だった赤ちゃんが、無事にハタチを迎えるその日まで、被災孤児、及び被災地の子ども達の心のケアや学び・自立の機会を継続的に提供する基金として設立しました。2031年まであと9年、一緒に東北の子どもたちを見守っていただけますと幸いです。

【活動報告会の様子】



令和4年3月10日（木）にオンラインによるハタチ基金2021年度活動報告会を実施しました。助成団体から2団体、ハタチ基金の支援を受けた若者、そして代表理事の今村がこれまでの活動内容や現地の今の状況をオンラインで参加者の皆さまにお伝えしました。ハタチ基金では、活動報告会を毎年3月に実施しております。ご支援くださる皆さまと東北をつなぐ機会となっておりますので、ぜひご参加ください。（毎年2月頃にメールにて案内をお送りしております）

助成団体の活動はハタチ基金ホームページのレポートやメルマガで配信しております。ぜひご覧ください。

【遺産・相続財産のご寄付】

亡き姉が願った 境遇に関わらず子どもたちが学べる世の中に

遺贈寄付をしてくださった谷節子様のご遺族 東京都 谷久子様

私たち姉妹にとって、昔から寄付や募金は身近にあり、お互いに一人になったとき、遺産は何か世の中の人のために使ってもらえたらと思い、一緒に寄付先を探しました。姉は、子どもたちのために使ってほしいと考えていたようで、子どもたちのために活動されている団体の中で一番気になった、ハタチ基金に寄付を決めました。震災が理由で、勉強をしたいのにできない、学びたいのに学べる環境がないということに心が痛んでいたようです。どうか、どんな境遇の子どもでも学べる環境に身をおいてほしい。そんな思いを遺言書を通してハタチ基金に託しました。東北の子どもたちがやりたいことに思いっきり挑戦できるよう、姉妹で応援しています。



生前の谷節子さん（左）と久子さん（右）



- * 遺贈・相続・お香典のご寄付も受け付けております。
- * ハタチ基金への寄付は税制優遇となり、相続税が課税されません。
- * ご不明点やご質問、ご相談を承ります。お気軽にお問合せください。

ご寄付は東北の子どもたちを支援する団体の活動および基金の運営管理など、活動全般を長期的に継続していくために活用させていただきます。

●各種変更をご希望の場合

住所変更、金額変更、クレジットカード変更、メルマガ停止、退会、領収書の宛名変更等のご希望はホームページのお問い合わせフォームまたはお電話にてご連絡ください。

お問い合わせ



お電話

03-3330-0005
(平日 9:00 - 18:00)